

おおたの教育

今号の主な内容

第111号

大田区教育委員会広報

平成24年(2012年)
4月1日発行

第1面 委員長所信表明
中学校新学習指導要領全面实施
第2面 平成24年度教育予算のあらまし
第3面 平成23年度教育実践功労者表彰
第4面 「大田区スポーツ推進計画」策定

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL.03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

豊かな人間性を育む

大田区教育委員会

教育をめざして

教育委員会では、学校教育及び社会教育の充実に関する取組といたしまして、平成24年度も「おおた教育振興プラン」に基づき各種の施策を着実に遂行してまいります。

学校教育では、基礎学力の定着のため、学校の状況に応じて学習指導講師を重点校だけでなく、準重点校にも配置し、全体のレベルアップを図ります。また、子どもたちが集中して学習に取り組めるよう、「学校特別支援員」や「生活指導支援員」を確保し、学習環境の改善を行います。

子どもたちの健康と体力向上に関しましては、新たな取組として多摩川河川敷で「小学生駅伝大会」を実施します。駅伝は、一本の襷をつないでいく競技です。出場した選手の絆を深め、さらに出場選手への応援で、同じ学校の子どもの一体感を深めることもできると考えています。

さまざまな事務処理に追われる教員の職務環境改善のため、平成23年度に学校運営システムを導入しました。本年度は本格稼働となり、小学校モデル校と中学校全校で、成績処理機能の運用を開始します。これにより、学期末の集計処理など事務作業の負担が軽減され、教員が子どもたち一人ひとりと向き合う時間が増え、学習支援の充実、心の悩みや不安に寄り添う教育活動が推進されることを期待しています。

学校と家庭と地域が力をあわせて、子どもの成長を支える学校支援の輪を広げる施策として、「学校支援地域本部」の実施校を増やします。本年度は小学校34校、中学校9校での実施を計画しています。地域の



委員長 藤崎 雄三

人が積極的に学校に関わることで、子どもたちの規範意識やコミュニケーション能力の向上を、さらに、地域住民の知識や経験を活かすことで、生涯学習社会の実現や地域力の向上を図ります。

社会教育では、平成24年を「大田区スポーツ推進元年」と位置づけ、スポーツの推進に全力で取り組みます。本年3月には「大田区スポーツ推進計画」を策定しました。これは、区のスポーツ関連施策を体系化し、今後のスポーツ施策の方向性を示すものです。この計画では、6月30日にオープンする大田区総合体育館を新たなスポーツ拠点として活用します。オープニングにあわせて、「スポーツ健康都市宣言」を行います。

スポーツに関する大きな事業としては、平成25年に「スポーツ祭東京2013」として、第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会が東京都で開催されます。大田区では、正式競技としてカヌーのスプリント競技、デモンストレーション競技としてゲートボール、ドッジボール、ハング・パラグライダーの3種目が行われる予定です。本年7月にはカヌー競技のリハーサル大会が実施されます。対外的に大田区をPRできる機会ととらえ、事業の準備に全力で取り組んでまいります。

4月からは、中学校でも新学習指導要領に基づいた新たな授業が始まります。昨年採択した中学校教科用図書を最大限に活用して、すぐれた日本の文化やよき伝統を理解することで、我が国に誇りを持ち、あわせて世界の平和と人類の福祉の向上に貢献できるよう、子どもたちの育成を図ってまいります。

教育委員会は、子どもたち一人ひとりが将来の目標や夢を持ち、それに向けて努力し、人生を切り開いていく意欲を支え、豊かな人間性を育むことができる教育を目指して、これからも全力で取り組んでまいります。

(平成24年2月23日 第1回区議会定例会 委員長所信表明要旨)

学習指導要領に基づく教育課程の全面实施

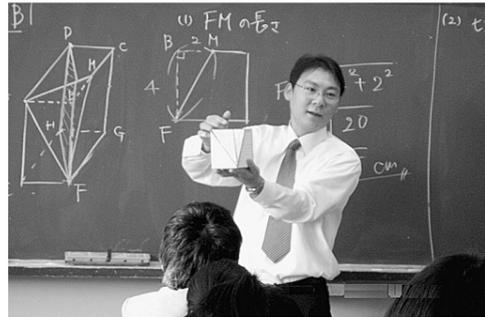
平成24年4月から 中学校で



新学習指導要領の全面实施(社会科授業より)

平成24年4月から中学校で新学習指導要領に基づく教育課程が全面实施となり、新しい教科書を使用した授業がスタートしました。

今回の学習指導要領の改訂では、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために、自ら考え、判断し、表現する力を育てるとともに、学習に取り組む意欲をしっかりと育てていくことが明確になりました。以下、具体的な内容を紹介します。



理科・数学の指導内容の充実(数学科授業より)

- 年間授業時数が中学校3年間で合計105時間増加します(1年間では980時間から1015時間へ、35時間増加)。
- 国語をはじめとした各教科等で、記録、説明、批評、論述、討論などの活動を行い、全ての教科で言語力を育みます。
- 国際的に通用するカリキュラムにする観点から、「二次方程式の解の公式」や「統計・確率」、「イオン」、「遺伝の規則性」、「進化」など理科・数学の指導内容を充実します。
- 和楽器や伝統的な歌唱、我が国の美術文化、武道の男女必修化など、日本の伝統や文化に関する教育を充実します。



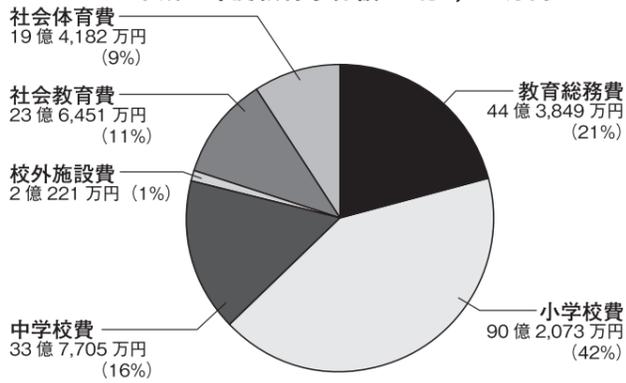
武道の男女必修化(保健体育科授業より)

- 小学校の外国語活動の素地を生かし、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4技能をバランスよく育成し、コミュニケーション能力の基礎を養います。
- 公民的資質の基礎や、規範意識、他人を思いやる心を育む教育を充実します。
- 体力・運動能力の向上など、健やかな体を育てる教育を充実します。
- 環境教育、家族と家庭に関する教育、食育、消費者教育、情報教育、特別支援教育などの社会の進展に対応した教育を充実します。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成24年度 教育予算のあらまし

平成24年度教育予算額213億4,481万円



平成24年度の教育関係の予算は、前年比14.5%減の213億4,481万円です。区一般会計予算に占める割合は、前年度より1.4%減の9.4%となりました。

教育委員会では、「おおた未来プラン10年」や「おおた教育振興プラン」に基づき、区の教育目標を実現するため、本年度も各種の施策・事業に着手に取り組んでいきます。



～学校教育の充実～



★基礎学力の定着 1億900万円

学習指導講師の配置を見直し、全体のレベルアップに取り組めます。また、中学校の学習指導要領改訂に伴う環境整備を行います。

○体力向上推進事業 50万円

区の体力向上事業の一環として、小学生駅伝大会を実施し、各小学校の体力向上の取組の成果を示す機会とします。

★外国人、帰国児童・生徒日本語特別指導 2,987万円

日本語指導が必要な児童・生徒数の増加に対応するため、日本語の初期指導の更なる充実を図ります。

○学校特別支援員の配置 5,130万円

通常学級に学校特別支援員を配置し、特別な配慮を必要とする児童・生徒を支援します。

★学校運営システムの運用管理 3億3,801万円

校務事務を効率化することで、教職員の負担軽減を図り、子どもたちと向き合う時間を創出することを目的として、平成23年度にシステムを構築しました。平成24年度は、小学校モデル校と全中学校で成績管理機能の活用を開始するなど、本格的に運用を開始します。

★学校支援地域本部事業 2,005万円

学校教育の一層の充実のため、地域全体で学校を支援する仕組みとして学校支援地域本部(スクールサポートおおた)の設置を進めます。本年度は小・中学校20校→43校に拡大して実施します。

★家庭教育学習会 55万円

家庭教育リーフレットを配布し、新小学校1年生保護者対象家庭教育学習会を実施します。

～社会教育・スポーツの振興～

○スポーツ健康都市宣言記念事業 1,239万円

区民の誰もがスポーツや軽い運動を身近に行うことで健康を維持し、地域の絆を深めることを目的として、平成24年6月30日の大田区総合体育館開館に合わせて「スポーツ健康都市宣言」を行います。この宣言を記念し、区民のスポーツや健康に対する意識を高めるきっかけづくりとなる事業を実施します。

(1) 大田スポーツサミット2012(平成24年5月19日)

自治体トップ、企業チーム・プロスポーツ経営者、地域スポーツクラブ等の事例発表、シンポジウムを開催し、これからの大田区のスポーツについて考えます。

(2) 区民スポーツまつり(平成24年10月8日)

体育の日に、区民の身近な場所でイベントを開催することで、気軽にスポーツに親しむ機会を提供します。

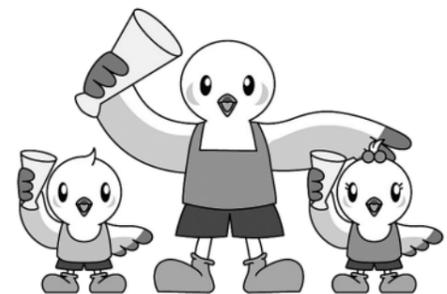
(3) (仮称)OTAウォーキング(平成24年11月頃)

区内を歩くことにより、健康の増進、仲間づくり、地域を知ること等の相乗効果を図ります。



○スポーツ祭東京2013リハーサル大会の開催 8,112万円

平成25年開催のスポーツ祭東京2013において、大田区ではカヌー(スプリント)競技を行います。平成24年はリハーサル大会(関東ブロック大会を兼ねる)を開催し、1都7県の選手により、カヤックとカナディアンの2種類の競技を行い、平成24年岐阜国体の参加選手を決定します。



スポーツ祭東京2013「ゆりーと」

★大田区総合体育館の開館 3億4,561万円

平成24年6月30日に開館します。管理運営は、指定管理者が行います。民間事業者のノウハウを活用し、区民サービスの向上と施設の効率的な管理運営を図ります。

★六郷図書館の改築 906万円

図書館の老朽化に対応するため、併設の六郷保育園とともに改築計画を進めています。24年度は基本設計と実施設計を行います。

○川瀬巴水コレクションの購入 1,500万円

平成9年4月、博物館事業充実のために頂いた寄付により設置した「郷土博物館資料取得積立基金」を活用して、大田区にかかわりの深い川瀬巴水の作品等を購入します。

～教育施設の整備～

★嶺町小学校の改築 18億4,163万円

児童数の増加や校舎の老朽化に対応するため、校舎の改築を行います(平成27年3月しゅん工予定)。平成24年度は、普通教室棟建設工事(I期工事)を行います。

★東六郷小学校の改築 4,196万円

校舎の老朽化に対応するため、校舎の改築計画を進めています。平成24年度は基本設計と実施設計を行います。

★志茂田小学校・志茂田中学校の改築 2,024万円

校舎の老朽化に対応するため、校舎の改築計画を進めています。平成24年度は基本構想と基本計画を行います。隣接した小・中学校を同時に改築することにより経費の削減を図ります。

★雪谷小学校校庭の芝生化 8,501万円

区立学校の校庭を芝生化することで、ヒートアイランド対策を行うとともに児童の学習環境を整備し、環境教育の充実を図ります。

事業名の前に★印が表記されているものは、「おおた未来プラン10年」「おおた教育振興プラン」に掲げる計画事業です。

平成23年度大田区教育委員会「教育実践功労者」表彰

受賞者の紹介

教育委員会では、区の教育の発展に貢献し、その功績が顕著で、優れた教育実践を行った教員を「教育実践功労者」として、その功績をたたえ毎年表彰しています。

平成24年2月1日、大田区教育委員会室において、平成23年度の表彰式が行われ、7人の方が受賞いたしました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。今後とも大田区の教育のためにご尽力いただき、子どもたちの健やかな成長を支えてください。

○山本 直子 主任教諭
(山王小学校)

大変名誉な賞を頂きまして本当に恐縮しております。日を重ねるごとにこれは学校、地域の皆様の賞だという思いが強く、身のひきしまる思いです。残りわずかとなりました教職人生ですが、出来ることある限り進んでいきたいです。

生活指導主任として学校全体に目を配り、生徒を全校で見守る体制づくりに取り組みました。また、生徒の心の問題に向き合い、その改善に向けて尽力されています。

○小池 みどり 主任教諭
(梅田小学校)

私の大好きな故郷である大田区からこのような素晴らしい賞を頂き光栄です。子供たちの輝く笑顔を絶やさぬよう今後も研さんを積んでいきたいと思っております。

学級通信を年間200号発行するなど、優れた指導力で授業実践を行うとともに、校内研究に熱意をもって取り組み、その内容を若手教員に積極的に授業公開するなど、人材育成にも取り組まれています。

○飯塚 一人 主任教諭
(羽田中学校)

「あなたのやってきたことを認めて下さる先生方がいたのね」という妻の言葉。この身に余る賞を糧に、残りの教員生活を生徒や同僚、家族と一緒に歩んでいく決意です。

様々なサイズ、パターンの新聞づくりを実践するなど、同校の新聞教育の礎を築いています。また、女子バトミントン部顧問として熱心に指導にあたり、8年連続で区・都大会で優れた実績を残しました。

○小森 信男 主幹教諭
(南六郷中学校)

私のようなものが、このような名誉ある賞を頂き、身に余る思いであり恐縮しております。今後も理科教育の発展に貢献できるように全力を尽くしていきます。

ものづくりを通じた教育を行うなど、生徒に理科への興味と夢を持たせる授業実践を行い、授業改善リーダーとして、大田区中学校の理科部門をけん引し、ハイレベルな研究・発表をされています。

○高西 博美 教諭
(東蒲中学校)

大田区の技術・家庭科教員、東蒲中学校の教職員、生徒及び保護者で作り上げた研究大会でした。みんなで頂いた賞だと思っています。ありがとうございました。

技術・家庭科全国大会で積極的に研究発表を行い絶賛されました。小学校との連携を図るなど活動領域は広く、区の技術・家庭科活動の啓発・普及に大きく貢献されています。



●●● 授賞式での教育委員と今回受賞された方々です ●●●

教育委員 (後列左から)
芳賀委員 鈴木委員 藤崎委員長 横川委員長代理 尾形委員 清水教育長

受賞者の方々 (前列左から)
山本主任教諭 小池主任教諭 渡辺主任教諭 柴田主任教諭 小森主幹教諭 高西教諭 (飯塚主任教諭(上方写真)は公務のため授賞式は欠席されました)

問合せ 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1435



川瀬巴水画「馬込の月」昭和五年作、木版画

「川瀬巴水コレクション」

川瀬巴水

明治16年に生れ、大正7年から版画制作の道に入りました。大正15年現大田区中央四丁目、昭和5年現南馬込三丁目に居住し、戦中は栃木県塩原に疎開しますが、昭和23年から昭和32年に亡くなるまで上池台二丁目でも過ごしました。巴水は生涯に約700点の版画作品を遺しましたが、版画制作活動39年の内31年を区内で展開したことになります。巴水の作品は制作当初から国内だけでなく海外でも知られ、多くのコレクターがいます。

郷土博物館では、博物館事業充実のために頂いた寄付により設置した「郷土博物館資料取得積立基金」を活用し、本年度「川瀬巴水コレクション」331点(巴水版画316点、巴水肉筆画13点、書籍等2点)を購入します。こ

のコレクションを紹介する機会については、決まり次第お知らせいたします。お楽しみに。

問合せ 郷土博物館
TEL 3777-1070 FAX 3777-1283

大田区立小学校の学級編制

平成23年4月22日付けで、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律を改正する法律が公布・施行され、小学校1年生の1学級当たりの児童数の標準が40人から35人に改正されました。

区立小学校においては、平成24年度入学の新1年生から、原則としてこの基準により学級編制を行います。

なお、小学校2年生については、1学級当たりの児童数の標準に変更はありませんが、教員の増員により、実質的に35人以下の学級にも対応したきめ細やかで質の高い教育の実現をめざします。

問合せ 学務課学事係
TEL 5744-1429
FAX 5744-1536

「大田区スポーツ推進計画」 (スポーツいきいきプランおおた) を策定しました!!

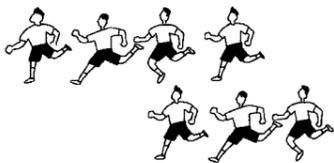
本計画は、大田区基本構想、大田区10か年基本計画「おおた未来プラン10年」に基づき、スポーツ基本法の趣旨を踏まえて策定しました。平成24年度から28年度までの5年間における大田区のスポーツ施策の指針となります。

計画の内容

「誰もがずっと 元気にいきいき 地域の力で未来を築く スポーツ健康都市おおた」という基本理念の下、

- 「ライフステージに応じたスポーツの提供」
- 「スポーツを通じた地域力の向上」
- 「スポーツ環境の整備」

という3つの基本目標を立て、施策を体系化しました。



重点施策

基本目標で定めた施策のうち、特に重要性がある以下の4つの施策を重点施策として取り組んでいくこととしました。

- 「生涯スポーツ社会の促進」
- 「総合型地域スポーツクラブの設立・運営支援」
- 「指導者の育成」
- 「スポーツ施設の整備充実」



区民スポーツ大会(陸上競技)

本計画の実施により、区民のあらゆる世代の方々がライフステージに応じたスポーツに親しみ、健康でいきいきとした生活を営むことができる社会の実現を目指します。また、地域でのスポーツ活動を活性化し、地域や団体の方々との連携・協力の下、地域力の向上にもつながる取組も推進していきたいと考えています。

「大田区スポーツ推進計画」は、区のホームページで公表しているほか、社会教育課、区政情報コーナー、特別出張所、図書館等でも閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

問合先 社会教育課スポーツ推進担当
TEL 5744-1441 FAX 5744-1539

大田区総合体育館 6月30日(土)開館!



開館日当日はセレモニーのほか、トップアスリートをお招きし、スポーツ健康都市宣言を行います。また、オープニング記念イベントとして7月に区民のみなさん楽しんでいただけるようなイベントを企画しています。

そのほかにも新しい体育館では、さまざまなプログラムのスポーツ教室、各トップリーグや全国レベルの大会を開催します。「する」「みる」楽しさがいっぱいの大田区総合体育館にぜひお越しください。

問合先 社会教育課施設活用担当
TEL 5744-1448 FAX 5744-1539



開館を待つ大田区総合体育館(平成24年3月12日撮影)

科学技術週間標語の最優秀作に選ばれました!

東調布第三小学校1年の伊達大純さんの作った標語「わぁ ぼく こんなに みつけたよ かがくのたね」が、文部科学省が決定する平成24年度(第53回)科学技術週間標語の最優秀作に選ばれました。おめでとうございます。

全国の小・中・高校生10,674点の応募があった中からの最優秀作品です。今後、標語は科学技術週間(4月16日(月)~22日(日))の周知ポスターなどに活用される予定です。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

表彰 学年は受賞時のものです。

□スポーツ部門

- 第39回マーチングバンド・バトントワーリング 全国大会 バトントワーリング部門 小学生の部 銀賞
嶺町バトンクラブキューティーズ
- 中学生の部 銀賞
雪谷バトンクラブジュニアチーム
K☆bracing
- 一般の部 第11位 雪谷バトンクラブ

□文化部門

- 第8回日本管弦打楽器ソロ・コンテスト 中学生打楽器部門 銅賞
大森第六中学校2年 鈴木理伽
- 第33回よみうり写真大賞 小中学生部門入選 嶺町小学校2年 新田英登
- 第45回中学生の「税についての作文」 全国納税貯蓄組合連合会優秀賞
大森第二中学校3年 佐藤梨織
- 東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞
大森第六中学校3年 五十嵐三子

東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞

- 雪谷中学校3年 吉玉貴洋
- 東蒲中学校3年 江藤聖也
- 東京都知事賞 東蒲中学校3年 喜納綾香
- 東京納税貯蓄組合総連合会会長賞
大森第一中学校2年 河内悠
- 大森第二中学校3年 佐藤文弥
- 大森第二中学校3年 長島みなみ
- 大森第十中学校3年 井澤菜々
- 南六郷中学校3年 大森日奈乃
- 矢口中学校3年 橋口恵子
- 志茂田中学校3年 三戸哲朗
- 第7回わくわくアートコンテスト 最優秀賞 梅田小学校6年 野島輝
- 京王グループ賞 梅田小学校6年 鈴木美帆
- 学校賞 梅田小学校
- 平成24年用緑化運動ポスター原画 入賞
東蒲小学校2年 竹内桜蘭
- 馬込中学校3年 石指穂愛
- 平成23年度心の東京革命体験記事業 「家族とのふれあい~わたしの家族じまん」 ふれあい賞 絵 小池小学校4年 塚本愛美
- 作文 小池小学校1年 熊本糸杏
- 校庭芝生活動コンテスト

児童・生徒の部 絵画

優秀賞 千鳥小学校2年 大西成龍

教職員の部 写真

優秀賞 千鳥小学校 小川克彦教諭

教育委員会の主な議題

□平成23年第12回定例会

- 大田区積立基金条例の一部を改正する条例原案の提出について
- 大田区総合体育館付帯設備等の利用料金の承認について

□平成24年第1回定例会

- 平成24年度教育に関する予算要求原案について
- 平成23年度第五次補正予算要求原案について
- 人事案件について
- 学校事故に係る損害賠償額の専決処分の報告について 外1件

□平成24年第2回定例会

- 大田区立大森スポーツセンター条例施行規則の一部改正について
- 大田区スポーツ推進計画について
- 学校事故に係る損害賠償額の専決処分の報告について
- 公文書開示決定に係る審査請求の裁決について 外1件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日時 平成24年4月25日(水)
- 平成24年5月30日(水)
- 平成24年6月27日(水)

□時間 午後2時から

□場所 本庁舎6階教育委員会室

※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記までご確認ください。

問合先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535